

生産性1.5倍部会部会理念について

1. 経営理念とは？

経営者の想いや経営哲学を言語化したもの

経営理念は、企業という人々の集合体である組織の行動や目標を同じ方向に

導くための重要なルールブック ⇒ みんなのベクトルを合わせる：show the flag

2. 経営理念はなぜ必要か？

- ・ 経営の軸をつくるため
- ・ 対外的な信頼を得るため
- ・ 組織の軸をつくるため
- ・ 企業の個性を確立するため
- ・ 優秀な人材の確保

3. 必要要素は？

①人間性⇒人間にとって不可欠で

②社会性⇒誰もが納得してそうしようと思える

③科学性⇒企業にとって不可欠なもの

「道徳なき経済は罪悪であり 経済なき道徳は寝言である」 (二宮尊徳)

4. 生産性1.5部会企業の経営理念

①一瀬製作所『お客様の要望に自信を持って応えられる技術力を有する職人集団を目指す』

お客様、従業員、技術力は我が社の3つの宝である

社長の想い：利益を出して、従業員に還元したい。大企業並みの給料に!!

その原資を出すために生産性向上は不可欠。

②北次『1.私たちは、お客様に布ものや布ものづくりの最高の魅力を提供し続けます。

2.私たちは、創意工夫と助け合う心をもって、日本一心躍る企業を目指します。

3.私たちは、布ものづくりに関わるすべての人が仕事に誇りを持ち、幸福を追求し続けることを目指します。』

社長の想い：繊維の仕事は先進の技術からは遠く離れた存在かもしれませんが、生活に深く根付き、

また心を癒してくれる存在でもあります。そんな布製品を国内でつukれないというのは

非常に寂しいことです。われわれも少しでも国内縫製業が継続・発展していけるよう、

海外生産に勝てるしくみづくりを日々工夫しております。なにより、チームワークと**改善**を

日々継続していくことで、**発展していける**よう努力をしていきたいと思ひます。

③大日運輸『ありがとうと言ってもらえる仕事を通じて豊かな暮らしを創造します』

社長の想い：**ありがとうの仕事**で**幸せ**な世の中を創りたい

5. 生産性1.5部会の部会理念

一瀬・大日の想い：利益を出して従業員に還元。大企業並みの給料にしたい!!

その原資のために**生産性(付加価値)**を向上させ続ける。

北次の想い：新しいアイデアや創意工夫で**製品の新たな価値**を創造し、

日本一心躍る仕事を目指すと共に、そのベースとなる

"生産性1.5倍道"でものづくりや**改善**の基礎を学び、

発展(**幸福**)の原資である**生産性(付加価値)**を追求し続ける。

➡ **3社の想い ⇒ 同じ目指すなら"日本一(業種でも可??)"を目指す**

$$\text{生産性} = \frac{\text{製品の新たな価値}}{\text{改善}} = \text{付加価値(企業の発展)}$$

検討案

・**“生産性日本一”へ!!**

人も街も幸せ一杯の『門真』

・“生産性日本一”を目指し

人も街も幸せ一杯の『門真』

・“門真市ものづくり企業ネットワーク”で

人も街も幸せ一杯の『門真』

・ものづくりのチカラで付加価値を上げて

人も街も幸せ一杯の「門真」

・ものづくりの未来を知恵と団結で拓き

人も街も幸せ一杯の「門真」

・ものづくりの未来を地域の力で切り拓こう

人も街も幸せ一杯の「門真」

・職住近接の地の利を活かし

人も街も幸せ一杯の「門真」

6. 部会理念の活用

生産性1.5倍部会はもちろん、ファクトリズム(オープンファクトリー)や

高校・大学求人において、その**活動の旗印**として活用予定